

時間学研究プロジェクト 継続する過去と未来

山口大学時間学研究所では、『時間学研究プロジェクト「継続する過去と未来」』を実施します。本プロジェクトでは多くの皆様に「継続」を主なテーマとしたエッセイを書いていただき、時間エッセイ集を作成することで時間学の発展を目指します。継続することはそれ自体が時間に基づいた事象であり、時間学のひとつの視点となります。さまざまな分野において継続という概念が扱われていることから時間の多様性を描き出すことができ、また多様性の中にもお互いを関連付ける手掛かりが見つかるものと期待されます。長い時間にわたって何かが続くことは、それだけで人の心を動かす力となりえます。継続することの意義と価値、あるいは継続の難しさや継続のための努力など、あらゆる観点で時間を考えるきっかけになることを期待しています。

POINT その1

プロジェクト期間は？

2025年4月1日～2028年3月31日
※参加登録期限：2027年11月30日※

POINT その2

誰が参加できるの？

山口大学在籍者であればどなたでも
ご参加いただけます。

POINT その3

投稿したエッセイはどうなるの？

Webサイトで公開し、最終的には纏めて
冊子を作成します。

POINT その4

論文じゃないの？

だれでも気軽に参加できるよう、エッセイスタイルとします。「継続」に関する様々な研究、着想、経験、観念などを自由に執筆してください。
*目安文字数：500～5000字（超過可）
*図表も可。ただし、著作権に注意してください。

POINT その5

シンポジウム開催

プロジェクト期間中にシンポジウムを
開催します。（時期・場所未定）

POINT その6

どうやって参加するの？

まず、参加登録をしてください。後日、時間学
研究所からご連絡いたします。

ATTENTION

次のことにご注意ください

- * 未発表の文章に限ります。
- * Webで公開され、だれでも閲覧できる状態となります。
- * 学問的な内容でなくてもかまいませんが、山口大学が公開するエッセイにふさわしいものであることが期待されます。
- * 著者と相談の上、編集者が編集を行うことがあります。

参加登録
フォーム

参加登録はこちら

問合せ先
時間学研究所事務室

TEL: 083-933-5848

Email: sh076@yamaguchi-u.ac.jp

